

平成29年度 高知県産業振興計画フォローアップ委員会商工業部会部会員名簿

分野	氏名	所属	役職
商 工 業	青木 章泰	高知県商工会議所連合会	会頭
	加藤 稔	一般社団法人高知県情報産業協会	会長
	寺村 みゆき	高知県商工会議所女性会連合会	会長
	戸梶 圧美	高知県商工会女性部連合会	副会長
	中川 香代	国立大学法人高知大学教育研究部人文社会科学系人文科学部門	教授
	中島 和代	株式会社なかじま企画事務所	代表取締役社長
	那須 清吾	公立大学法人高知工科大学	学長特別補佐
	浜田 敦夫	高知県商工会連合会	会長
	広末 幸彦	高知県商店街振興組合連合会	理事長
	弥勒 美彦	公益社団法人高知県貿易協会	会長
	森澤 正博	一般社団法人高知県製紙工業会	会長
	安岡 寛道	株式会社野村総合研究所コンサルティング事業本部ICT・メディア産業コンサルティング部	プリンシパル
	山崎 道生	一般社団法人高知県工業会	会長

高知県産業振興計画フォローアップ委員会設置要綱

(設置)

第1条 県経済に活力を取り戻し、将来に一層の希望を持って暮らすことのできる高知県づくりを目指して、官民協働で実行する高知県産業振興計画（以下「産業振興計画」という。）及び高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）の検証等を行い、より効果的かつ実効性あるものとするため、高知県産業振興計画フォローアップ委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 産業振興計画の進捗状況の検証、評価、修正・追加にかかる検討に関すること。
- (2) 総合戦略の進捗状況の検証、評価、修正・追加にかかる検討に関すること。
- (3) その他委員会の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(委員及び組織)

第3条 委員会の委員は、次の各号に掲げる者のうちから知事が委嘱する。

- (1) 農業、林業、水産業、商工業、観光に関する団体の代表者
 - (2) 地方銀行の代表者
 - (3) 有識者
 - (4) 市町村長の代表者
 - (5) その他知事が必要と認める者
- 2 委員の任期は、委嘱の日から、委嘱の日の属する年度の3月31日までとする。
 - 3 委員会に委員長1名及び副委員長2名を置き、委員の互選により定める。
 - 4 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
 - 5 副委員長は、委員長を助け、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。
 - 6 委員長は、必要があると認めるときは委員以外の関係者の出席を求め、資料の提出、意見の表明、説明その他の協力を求めることができる。

(会議)

第4条 委員会の会議（以下「委員会会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。ただし、委員長及び副委員長が選任される前に招集される委員会会議については、知事が招集することができる。

- 2 委員会会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

- 3 委員会議は公開とする。ただし、委員会において特に必要があると認めるときは、非公開とすることができる。
- 4 第3条第1項に定める委員が委員会議を欠席する場合、委員長は当該委員の申し出により代理出席を認めることができる。ただし、委員長及び副委員長が選任される前に招集される委員会議は、第3条第1項に定める委員の申し出により、知事が代理出席を認めることができる。

(専門部会)

第5条 産業振興計画の産業成長戦略の実行に関し、専門分野の成長戦略について必要なフォローアップを行うため、委員会に次の各号に定める専門部会を設置する。

- (1) 農業部会
- (2) 林業部会
- (3) 水産部会
- (4) 商工業部会
- (5) 観光部会

2 各専門部会の部会員は、委員会の委員及び次の各号に掲げる者のうちから知事が委嘱又は任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 地域活性化の実践的な活動に実績を有する者
- (3) 商工業、観光に関する実務に識見を有する者

3 部会員の任期は、委嘱の日から、委嘱の日の属する年度の3月31日までとする。

4 専門部会に部会長を置き、部会員の互選により定める。

5 専門部会の会議は、部会長が必要に応じて招集し、部会長が議長となる。ただし、部会長が選任される前に招集される専門部会の会議については、知事が招集することができる。

6 第2項に定める部会員が専門部会の会議を欠席する場合、部会長は当該部会員の申し出により代理出席を認めることができる。ただし、部会長が選任される前に招集される専門部会の会議は、第2項に定める部会員の申し出により、知事が代理出席を認めることができる。

7 専門部会の事務局は、当該分野を所管する部の主管課に置く。

(連携テーマ部会)

第6条 産業振興計画の産業成長戦略の実行に関し、産業間の連携戦略について必要なフォローアップを行うため、委員会に連携テーマ部会を設置する。

2 連携テーマ部会の部会員は、専門部会の部会員及び次の各号に掲げる者のうちから知事が委嘱又は任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 地域活性化の実践的な活動に実績を有する者

- 3 部会員の任期は、委嘱の日から、委嘱の日の属する年度の3月31日までとする。
- 4 連携テーマ部会に部会長を置き、部会員の互選により定める。
- 5 連携テーマ部会の会議は、部会長が必要に応じて招集し、部会長が議長となる。ただし、部会長が選任される前に招集される連携テーマ部会の会議については、知事が招集することができる。
- 6 第2項に定める部会員が連携テーマ部会の会議を欠席する場合、部会長は当該部会員の申し出により代理出席を認めることができる。ただし、部会長が選任される前に招集される連携テーマ部会の会議は、第2項に定める部会員の申し出により、知事が代理出席を認めることができる。
- 7 連携テーマ部会の事務局は、産業振興推進部計画推進課に置く。

(地域アクションプランフォローアップ会議)

第7条 産業振興計画の地域アクションプランの実行に関し、必要なフォローアップを行うため、地域アクションプランフォローアップ会議（以下「フォローアップ会議」という。）を設置する。

- 2 フォローアップ会議の名称及びそれぞれの対象地域は、次の表に定めるとおりとする。

名称	対象地域
安芸地域アクションプラン フォローアップ会議	室戸市 安芸市 東洋町 奈半利町 田野町 安田町 北川村 馬路村 芸西村
物部川地域アクションプラン フォローアップ会議	南国市 香南市 香美市
高知市地域アクションプラン フォローアップ会議	高知市
嶺北地域アクションプラン フォローアップ会議	本山町 大豊町 土佐町 大川村
仁淀川地域アクションプラン フォローアップ会議	土佐市 いの町 仁淀川町 佐川町 越知町 日高村
高幡地域アクションプラン フォローアップ会議	須崎市 中土佐町 檮原町 津野町 四万十町
幡多地域アクションプラン フォローアップ会議	宿毛市 土佐清水市 四万十市 大月町 三原村 黒潮町

- 3 各フォローアップ会議の委員（以下「会議委員」という。）は、次の各号に掲げる者のうちから知事が委嘱する。
 - (1) 市町村長
 - (2) 農業、林業、水産業、商工業、観光に関する団体の代表者
 - (3) その他知事が必要と認める者
- 4 会議委員の任期は、委嘱の日から、委嘱の日の属する年度の3月31日までとする。

- 5 フォローアップ会議に座長を置き、会議委員の互選により定める。
- 6 フォローアップ会議の会合は、座長が必要に応じて招集し、座長が議長となる。ただし、座長が選任される前に招集されるフォローアップ会議については、知事が招集することができる。
- 7 第3項に定める会議委員がフォローアップ会議を欠席する場合、座長は当該会議委員の申し出により代理出席を認めることができる。ただし、座長が選任される前に招集されるフォローアップ会議は、第3項に定める会議委員の申し出により、知事が代理出席を認めることができる。
- 8 フォローアップ会議の事務局は、対象地域に設置する産業振興推進地域本部に置く。

(事務局)

第8条 委員会の事務局は、産業振興推進部計画推進課に置く。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成22年5月7日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年7月13日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年7月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年7月9日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年7月26日から施行する。

第3期産業振興計画フォローアップ体制



産業振興計画フォローアップ委員会

平成27年度から、「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」についてもフォローアップ

【役割】 計画全体の進捗状況の検証、評価、修正・追加にかかる検討
【メンバー】 各産業分野の団体代表者、学識経験者、市町村の代表者 など

産業成長戦略

専門部会（5部会）

- 農業
- 林業
- 水産業
- 商工業
- 観光

【役割】 専門分野の成長戦略の進捗状況の検証、評価、修正・追加にかかる検討
【メンバー】 フォローアップ委員会委員（関係分野）、各分野の活動実践者 など

情報提供

フィードバック

連携テーマ

連携テーマ部会

取扱いテーマ

- ◆ 担い手の育成・確保
- ◆ 起業や新事業展開の促進
- ◆ 産学官連携による力強い産業の礎を築く

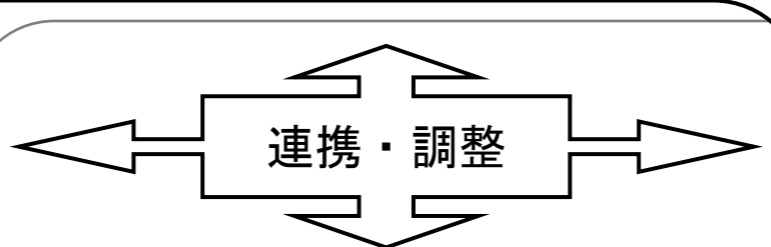
【役割】 産業間の連携戦略の進捗状況の検証、評価、修正・追加にかかる検討
【メンバー】 各専門部会の代表 など

移住推進協議会

取扱いテーマ

- ◆ 移住促進による地域と経済の活性化

【役割】 移住促進は官民協働で取り組むべき共通テーマという認識のもと、各分野が連携・連動した効果的な戦略の検討、検証
【メンバー】 移住に関連する業界、団体、有識者 など



産業振興推進本部

【役割】 計画全体の進捗管理、課題事項の検討・調整 など
【メンバー】 知事、副知事、関係部長、地域産業振興監 など

関係部長会議

【役割】 産業成長戦略に関する重点協議
【メンバー】 知事、副知事、関係部長 など

高知家統一セールスキャンペーン推進本部

【役割】 外商活動戦略の効果的・効率的な展開
【メンバー】 産業振興推進部長、関係部副部長 など

幹事会

【役割】 推進本部の活動の補佐
【メンバー】 産業振興推進部副部長、関係部主管課長 など

庁内情報共有会議

【役割】 計画にかかる情報共有
【メンバー】 産業振興推進部副部長、地域産業振興監、関係部主管課長 など

地域アクションプラン

地域アクションプランフォローアップ会議

【役割】 地域アクションプランの進捗状況の検証、評価、修正・追加にかかる協議
【メンバー】 市町村長、関係団体の長、住民代表 など

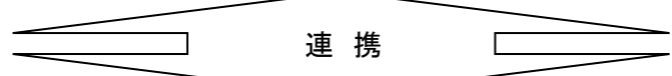
地域本部（7地域）

- 安芸
- 物部川
- 高知市
- 嶺北
- 仁淀川
- 高幡
- 幡多

【役割】 地域アクションプランの進捗管理、総合補助金の総括、アドバイザー派遣等の企画・実施、新たな取組の発掘 など
【メンバー】 地域産業振興監、関係出先機関長、商工労働部主管課長・観光振興部地域観光課課長補佐、地域支援企画員（総括）など

地域アクションプラン実行支援チーム

【役割】 個別のプランごとのサポート など
【メンバー】 地域本部構成機関の職員、地域支援企画員 など



産学官連携会議、経済団体 など

平成29年度 産業振興計画・まち・ひと・しごと創生総合戦略年間スケジュール (案)

	産業振興計画	まち・ひと・しごと創生総合戦略
4月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第1回産振本部会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">第1回移住推進協議会</div>	<div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; margin-right: 5px;">●●会議</div> : 外部委員会 </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; margin-right: 5px;">●●会議</div> : 県庁内の会議 </div> </div>
5月		<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第1回健康長寿県構想推進会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;">第1回中山間総合対策本部会議</div>
6月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第2回産振本部会議</div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第1回男女共同参画推進本部幹事会</div>
7月		<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第1回男女共同参画会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;">第1回中山間対策関係部局等会議</div>
8月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第3回産振本部会議</div>	
9月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">第2回移住推進協議会</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第1回専門部会等</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第1回地域AP会議</div> </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">第2回健康長寿県構想推進会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">第2回中山間対策関係部局等会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">第1回少子化対策推進県民会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第2回男女共同参画会議</div>
	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #d9534f; color: white;">第1回産業振興計画フォローアップ委員会</div>	
	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #f8d7da;"> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の進捗確認 ・年度内の追加・修正(地域AP等) など </div>	
10月		
11月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第4回産振本部会議</div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第3回中山間対策関係部局等会議</div>
12月		
H30年1月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">第5回産振本部会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 100px;">第2回専門部会等</div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">第3回健康長寿県構想推進会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">第2回男女共同参画推進本部幹事会</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 10px;">第2回少子化対策推進県民会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第3回男女共同参画会議</div>
	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #d9534f; color: white;">第2回産業振興計画フォローアップ委員会</div>	
	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #f8d7da;"> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の進捗確認 ・次年度の重点施策の検討 など </div>	
2月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第2回地域AP会議</div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 20px;">第4回健康長寿県構想推進会議</div> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第2回中山間総合対策本部会議</div>
3月	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第6回産振本部会議 (必要に応じて開催)</div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">第3回少子化対策推進県民会議 (必要に応じて開催)</div>
	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block; background-color: #d9534f; color: white;">第3回産業振興計画フォローアップ委員会</div>	
	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #f8d7da;"> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度の地域AP案の検討 ・産業振興計画の改定内容協議 ・総合戦略の改定内容協議 など </div>	

各産業分野で掲げた4年後の目標達成に向けた確認資料(商工業分野)

《参考4》

◆分野を代表する目標【出発点・直近値・H29到達目標・4年後(H31)の目標】

製造品出荷額等 目標設定時 (H26) : 5,260億円 ⇒ H29到達目標 : 5,800億円 ⇒ 4年後 (H31) の目標 : 6,000億円

戦略の柱	4年後(H31)の目標	H29到達目標	戦略目標に対するH29の重要な施策・取組	上半期の進捗状況		見直しの方向性																				
				H29到達目標に対する現状	現状分析																					
1 絶え間ないものづくりへの挑戦																										
防災関連製品(累計)	H26:85品 →H31:162品 (+77品)	H29:134品(H26比+49品) (直近値(H28):121品(従来品の廃止2含む))	◆「高知家の防災製品サポートデスク」の開設 ◆ユーザー視点の新商品開発への意欲の向上 ◆有望製品の防災製品認定申請への誘導	◆平成29年度第1回防災製品認定審査会を7月に開催(年2回の審査会により、13件の認定を目標) ・8件申請中5件を認定(前年同期:14件申請うち12件認定) ◆平成28年度審査会での保留案件1件を8月に認定予定 ⇒防災製品認定累計:127品(従来品の廃止2及び保留1含む)	[要因・課題] ・審査会において、不採択となった3件に対し、現場ニーズに十分対応していない等の指摘あり ・申請件数が昨年と比べ6件減少 ⇒新製品の開発、掘り起こし必要	・防災製品サポートデスクに寄せられた開発ニーズの情報や産業創造課と連携した現場ニーズ・課題のヒアリング等により得られた情報の県内メーカーへの提供、マッチングを強化 ・地消、外商の促進の中で得られた市場ニーズを防災関連産業交流会を通じて県内企業にフィードバックすることにより、新製品開発、製品改良を促進																				
紙産業の製造品出荷額等	H26:669億円 →H31:690億円 (+21億円)	H29:681億円(H26比+12億円) (直近値(H26):669億円)	◆「紙産業の在り方検討会」の取りまとめに基づき、紙産業の振興をさらに強化	(7月末時点) (1)製品開発プランづくりや新製品・新技術の開発 ○分科会活動実績 ・1回、延べ2社、3人(H28:16回、延べ106社、217人) ○研究会活動実績 ・79回、延べ84社、166人(H28:61回、延べ76社、177人) (2)[新規]新素材を用いた技術開発の強化 ・CNF用改質シートの作成:5回(5社、8人) ・NEDO実務担当者会議:1回(2社、19人) (3)支援体制の強化 ・開放設備利用研修会:6回(6社、11人) ・紙産業振興アドバイザーの派遣:5回、5社、15人(H28:3回) ・専門知識を持った企業OBによる技術支援:39回	・主要な紙産業企業に売上見込み等についてヒアリングを行い、製品出荷額12億円増の年度内達成に向けて、予定どおり進捗していることを確認。 ・紙産業フォローアップ委員会(7/14)においても、技術開発や各種支援等の取組により、製品出荷額の目標値に向けて、概ね期待どおり進捗していると評価された。																					
2 事業者の持続的発展の支援																										
事業戦略を持つ企業数	H27: - →H31:200社(H28~H31累計) (+200社)	H29:着手55社 完成57社※ ※完成分内訳 ・H28着手分27社 ・H29着手分30社	◆事業戦略支援会議の開催(毎月) ◆策定後のPDCA(四半期毎) ◆事業戦略策定企業の取組事例を活用した普及啓発セミナーの実施 ◆工業会、ココブラ等と連携した着手企業の掘り起こし ◆さらなる職員のスキルアップ及びシンクタンク、外部専門機関の有効活用	(8月18日現在) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>策定着手</td> <td>50</td> <td>22</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>うち完成</td> <td>23</td> <td>18</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>内訳: H28 着手分</td> <td>23</td> <td>(27)</td> <td>(50)</td> </tr> <tr> <td>H29 着手分</td> <td>-</td> <td>(30)</td> <td>(30)</td> </tr> </tbody> </table> ※上記のほか着手予定35社あり ()は目標値		H28	H29	累計	策定着手	50	22	72	うち完成	23	18	41	内訳: H28 着手分	23	(27)	(50)	H29 着手分	-	(30)	(30)	現時点の累計で策定着手については、107社(着手72社+着手予定35社)が見込まれており、又、大半が年度内完成を目指しているため目標は達成できる見込みである。	
	H28	H29	累計																							
策定着手	50	22	72																							
うち完成	23	18	41																							
内訳: H28 着手分	23	(27)	(50)																							
H29 着手分	-	(30)	(30)																							
IoTプロジェクト関係 ①創出件数 ②自立件数	①H27: - →H31:20件(H28~H31累計) (+20件) ②H27: - →H31:7件(H28~H31累計) (+7件)	H29:①創出件数 7件 ②自立件数 2件 (H28~29累計) (直近値(H28):①3件、②0件)	◆普及啓発セミナー等の開催 ◆研究会でのマッチング等によるプロジェクト創出 ◆専門家派遣、システム開発助成等による自立化支援	①創出件数 9件(H28~29累計) ②自立件数 0件	・IoT課題抽出業務におけるニーズ抽出に加え、県庁内外からIoT推進室にニーズ情報が集まってきたことから、プロジェクト創出は順調に推移。 ・専門家派遣、システム開発助成等により、プロジェクトがビジネスとして自立化できるよう引き続き支援をしていく。																					

戦略の柱	4年後(H31)の目標	H29到達目標	戦略目標に対するH29の重要な施策・取組	上半期の進捗状況		見直しの方向性
				H29到達目標に対する現状	現状分析	
経営計画の策定支援件数	H28:- →H31:1,480件(H29~H31累計) (+1,480件)	H29:562件(H28比+562件) (直近値(H28):-)	◆商工会等による経営計画の策定と事業展開への支援	261件(H29.7月末) (前年同期:-)	新人教育や人事異動に伴う地域の実情把握を優先している商工会等では、遅れが見られるものの、全体的におおむね順調に推移している	
空き店舗への出店	H26:59件(H21~H26累計) →H31:100件(H28~H31累計) (+41件)	H29:40件(H28~H29累計) (直近値(H28):5件)	◆商店街のにぎわい創出への支援 ◆新規創業・店舗魅力向上への支援	12件(H28.4~H29.9月見込み) (前年同期:3件H28.4~9月)	H29は前年を上回る件数となっており、このペースを続けていく	
チャレンジショップ開設	H27:4箇所 →H31:14箇所 (+10箇所)	H29:11箇所(6箇所新設) (H27比+7箇所) (直近値(H28):5箇所(1箇所新設))	◆商店街のにぎわい創出への支援 ◆新規創業・店舗魅力向上への支援	10箇所(5箇所新設) (前年同期:4箇所)	あと2箇所が開設に向けて準備中であり、順調に推移している	
設備投資助成関係 ①県内企業の生産能力増加額 ②雇用創出数	①H26:11.2億円(H24~H27累計) →H31:150億円(H24~H31累計) (+138.8億円) ②H27:- →H31:120人(H28~H31累計) (+120人)	H29:①95.5億円 (H28~H29累計) ②60人(H28~H29累計) (直近値(H28):①72.8億円、 ②37人)	◆生産性を高める設備投資への助成	H29:①91.2億円(H28~H29上半期累計) ②59人(H28~H29上半期累計)	①目標の90%を達成しており、年度末での目標達成は可能な見込。 ②目標の98%を達成しており、年度末での目標達成は可能な見込。	さらなる「生産性向上」に向けた支援の重点化(IoT型活用のロールモデルとなる案件の掘り起こし)
3 外商の加速化と海外展開の促進						
ものづくり地産地消・外商センターの外商支援による成約額	H26:27.1億円 →H31:73億円(うち海外10億円) (+45.9億円)	H29:53億円を超える(うち海外5.7億円) (H26比+25.9億円) (直近値(H28):50.8億円(うち海外4.9億円))	◆東京営業本部による販路開拓支援 ◆見本市出展や商談会の開催 ◆海外での外商活動支援(経済ミッション、商談会、見本市出展、個別同行支援)	※現時点での成約額については、現在集計中 ○東京営業本部(7月末現在) ・訪問活動(大学・自治体・企業等) 1,022件 ・見積依頼件数 205件 ・商談件数(企業同行分) 267件 ・コーディネーターが防災士の資格を取得し、営業を強化(6~7月研修、8名全員試験合格) ・大手商社のほか地元自治体に入札権を持つ地域商社との連携強化(訪問協議等24社) ・ミニ展示商談会の開催(3回) ・病院関係に人脈のある者を通じた防災製品等の販路開拓(病院同行訪問等11回) ○見本市の開催 12見本市、96小間、延81企業(9月末までの予定含) ○海外への外商活動支援 ・展示会出展サポート(4月台湾(5社)、6月タイ(3社)) ・海外同行支援(4月モロッコ(1社)) ・ODAチーム会での情報共有(4月、5月、7月、9月予定) ・JICA案件化調査1件採択(6/20)	・今年度の方針に基づき積極的に販路開拓中	・さらなる販路拡大のやり方、仕組みづくりの構築
防災関連認定製品の売上高	H26:48.5億円(国内のみ) →H31:64.6億円(国内56.6・海外8) (+16.1億円) ※工法の受注額を含んだ目標額に改定 H26:15.4億円(国内のみ) →H31:50億円(国内42・海外8) (+34.6億円)	H29:52.6億円(国内48.6・海外4)(H26比 +4.1億円) (直近値(H28) 47.4億円(国内44.7・海外2.7)) ※工法の受注額を含んだ目標額に改定 H29:36.0億円(国内32・海外4) (H26比 +20.6億円)	◆販促ツールの充実 ◆関係機関と連携したマッチング支援 ◆県外自治体の防災関連工事等への参入促進 ◆防災士資格取得による営業力強化、新たな販路開拓	◆上半期の売上について8月調査、9月把握予定 [取組状況] ・防災製品サポートデスクの開設(6/20) ・台湾防災見本市「台北国際安全博覧会」県内企業5社出展 ・県内ホームセンター店舗におけるトライアル販売の実施 ・県外見本市出展 5回のべ41社出展(見込み含む) ・JICA案件化調査1件採択(6/20)	[要因・課題] ・災害現場のニーズに沿ったマーケットイン型の製品開発・改良の強化が必要 ・防災関連産業交流会でのセミナーや個別相談会を通じたユーザー視点の新製品開発への意欲の向上 ・他社との比較優位が分かりやすい販促資料作成の促進	・防災製品サポートデスクによる、ユーザーへの県内製品情報の提供及びメーカーの新製品開発の促進 ・防災関連産業交流会でのセミナーや個別相談会を通じたユーザー視点の新製品開発への意欲の向上 ・他社との比較優位が分かりやすい販促資料作成の促進

戦略の柱	4年後(H31)の目標	H29到達目標	戦略目標に対する H29の重要な施策・取組	上半期の進捗状況		見直しの方向性
				H29到達目標に対する現状	現状分析	
4 企業立地や起業の促進						
企業立地による製造品出荷額等	H26:252億円 →H31:612億円 (+360億円)	H29:510億円(H26比+258億円) (直近値(H28):422億円(推計))	◆全庁一丸となった総合支援体制による企業立地の実現 ◆徹底したアフターフォロー ◆立地プランの提案等による投資を促すアプローチ ◆ALL KOCHIでのセミナー・フェア等の開催によるアプローチ企業の掘り起こし	・H29:506億円(H26比+254億円)[推計値] ※総合支援チームによる企業立地が実現(2件)	・立地には至っていないものの、熟度の高い案件に対して誘致活動を継続している ・立地企業のフル操業で目標達成は可能	
企業立地による雇用創出数(H28からの増加人数)	H27:— →H31:800人(+800人) うち事務系職場 H27:— →H31:350人(+350人)	H29:518人(H27比+518人) (うち事務系職場 254人(H27比+254人)) (直近値(H28):336人(うち事務系 187人))		H29:552人(うち事務系204人)[推計値]	・企業の事業拡大及び採用活動が順調に進んでおり、雇用者数は本年度の目標を超える見込み。 引き続き、企業の採用支援により事業拡大を強力に推進する	
新規雇用者数(コンテンツ分野)(H27からの累計)	H27:71人 →H31:161人(+90人)	H29:98人(H27比+27人) (直近値(H28):124人)	◆本県ならではの企業への支援策を生かしたコンテンツ関連企業の立地促進	・149人(～H29.7月)	・H29到達目標(98人)を上回るペースで進捗中	
コンテンツ企業立地件数	H27:6件(H25～H27累計) →H31:18件(H25～H31累計) (+12件)	H29:12件(H25～H29累計) (H27比+6件) (直近値(H28):9件)		・10件(～H29.7月)	・今後も2件の立地予定があり、H29到達目標(3件)を達成できる見込み	
5 産業人材の育成・確保						
県出身県外大学生の県内就職率	H26:13.6% →H31:30% (+16.4%)	H29:24.0%(H26比+10.4%) (直近値(H28):16.4%)	◆U・Iターンと県内就職の促進		・全国的な人手不足の中、新卒の就職活動は、売り手市場となっており、学生のUIターンの志向が弱まっている ・学生の県内企業に対する理解を深め、UIターン就職につなげるため更なる強化策が必要	・県内企業が大学生に直接企業の魅力を伝える機会を増加する。
事業承継・人材確保センターによる ①中核人材の求人件数 ②中核人材のマッチング件数	①H27:137件 → H31:300件(+163件) ②H27:11件 → H31:100件(+189件)	H29:①270件 ②70件 (H27比①+133件、②59件) (直近値(H28):①250件、②56件)	◆事業者の求人ニーズの掘り起こし ◆県内外からの事業者の求人ニーズにマッチする中核人材の掘り起こし	H29:①142件(4～7月) ② 22件(4～7月)	求人掘り起こし、マッチング件数とも順調に推移しており、目標達成は可能な見込み。	

■考慮しておくべきマイナス要素